

10月の 広報かもがわ

市をよくするために
やっている団体(グループ)は、
お金がもらえるかもしれません。

2022年4月から やろうと することが ある団体は
相談します。

申し込む団体:

給料や 利益などを もらっていないです。
やりたいことは 全部 自分たちで 考えて、やっています。

市民の 福祉をよく するための 計画の 例:

- 子どもを 育てている人の ために 手伝えること
- 健康で いるために すること
- 環境《街や 海など》を きれいに すること
- 美術や 文化を もっと 発展させること

▽ コースは 2つ あります。

はじめ鯛!コース

これから 始める団体の コース
お金 100,000円 以内

発展させ鯛!コース

もう 初めていることを 続けたり、もっと 大きく
するための コース
お金 500,000円 以内
※3回しか もらえません。



問い合わせ 市民交流課 電話 (04-7093-7822)

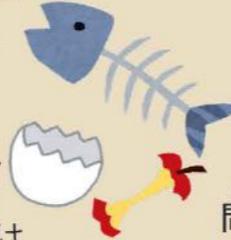
10月1日から 夕方の チャイムは、 午後5時に
なります。

問い合わせ: 危機管理課 電話 (04-7093-7833)

ごみを しっかり 分けてください。

生ごみ(食べものなど)

- ▽ 生ごみを 出すとき、水を なくします。
鳥や 動物が 来ないためです。
燃やせるごみの 袋に 入れて 出します。
- ▽ 生ごみを 肥料《庭や 農業などに
使うもの》に しても いいです。
ごみを 少なく できます。



下着・くつした・帽子・バッグなど

- ▼ 燃やせるごみに 出します。下着は
リサイクルしたり 売ったり できません。

発泡スチロール

- ▽ 汚れていたら、洗ってください。
- ▽ 大きいトレイなどは ひもで しばります。
- ▽ 小さいトレイなど、ひもで しばれないものは、
「資源ごみ」の 袋に 入れます。
- ▽ 色が ついていたり、汚れが とれないものは、
燃やせるごみの 袋に 入れてください。



傘

- ▼ 傘の 布や ビニールを 取って、
燃やせるごみに 出します。
- ▼ 傘の 骨(枠)は 「金物類」に 出します。

スプレー缶

- ▽ スプレー缶を 空に します。ガスも
全部 なくなったら、「空き缶」に 出します。



フロンガスを 使う機械は 鴨川清掃センターで
捨てられません。

例えば:
除湿器、冷風機、冷水機、除湿機能付き空気清浄機、
ウォーターサーバー、など。

- ※ 会社が フロンガスを 正しく 処理したことが
わかる証明書を 持ってきたとき、受け付けます。
- ※ 電池を 使う機械や おもちゃを 捨てる前に
電池を ぜったいに 取ってください。

問い合わせ: 鴨川清掃センター 電話 (04-7093-5300)



バスや 電車、タクシーを 使ってください。

車を 持っていない人や 運転できない人
(例: おとしよりや 子ども、体などに 障害のある人)は、
どこかへ 行くとき、バスや 電車、タクシーを 使います。
でも、最近 バスや 電車、タクシーに 乗る人が 少なくな
りました。このままだと、なくなるかもしれません。
電車や バス、タクシーで 行けるところは、使ってください。

バスや 電車に 乗るとき:

- 1 マスクを します。
- 2 乗る前に 手を 消毒します。

問い合わせ: まちづくり推進課 電話 (04-7093-7828)

棚田の あかり

大山千枚田は、棚田(田んぼが 階段に なっているところ)
です。夜 4色の 電気で 明るく します。
とても きれいです。見てください!

いつ: 2022年1月10日まで
毎日 午後5時~8時

どこ: 大山千枚田

お金: いりません。

問い合わせ: 市観光協会 電話 (04-7092-0086)

